

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥96	¥80	=	▲	▲	¥102 (¥46)
	産地概況	長野産の入荷。 冷え込みとともに需要も高まり価格は上昇していく見通し。				
	総入荷量 490 t			前年比 101.6%		
キャベツ	¥115	¥110	=	▼	=	¥111 (¥73)
	産地概況	群馬・長野産主体に中下旬より茨城、石川産の入荷。産地が増える中旬の相場は安くなることが予想される。今後の台風にも影響されるが順調な出荷見込み。				
	総入荷量 350 t			前年比 87%		
ねぎ	¥403	¥420	=	▼	▼	¥382 (¥371)
	産地概況	石川、北海道産の束物。関東(埼玉、群馬、茨城)産、東北(青森、山形、秋田)産バラ物の入荷。中旬以降は地物の出荷量も安定し始め、中下旬にかけ相場は緩やかに下がる予想。				
	総入荷量 95 t			前年比 117.4%		
ほうれん草	¥950	¥1,000	▼	▼	▼	¥717 (¥600)
	産地概況	上旬は石川、岐阜、静岡、関東地区の入荷で各産地とも徐々に出荷量は増えてくる見込み。価格も緩やかに下げの予想。				
	総入荷量 60 t			前年比 83.8%		
小松菜	¥348	¥350	=	▼	▲	¥400 (¥319)
	産地概況	石川県産に加え、茨城産の入荷。気温も下がり、各産地とも安定した出荷量が見込まれる。				
	総入荷量 65 t			前年比 105.2%		
ブロッコリー	¥531	¥600	▼	▼	▼	¥529 (¥487)
	産地概況	北海道産を主に中旬以降は石川産の入荷。安定した入荷見通し。				
	総入荷量 140 t			前年比 117.7%		
レタス	¥110	¥120	▲	▲	▲	¥150 (¥127)
	産地概況	長野産も上旬で終了となり、茨城産の入荷となる。安定した入荷見通し。				
	総入荷量 220 t			前年比 101.6%		

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
生椎茸	¥888	¥900	=	=	=	¥822(¥829)
	産地概況	石川産を中心に長野、新潟、富山、兵庫、徳島産の入荷。各産地、需要期に入り順調な入荷を見込む。高温が続いていたので小玉傾向であったが、今後は中、大玉中心の出荷を予想。				
	総入荷量 45 t			前年比 123%		
しめじ	¥457	¥500	=	▲	▲	¥571(¥481)
	産地概況	長野産 J A 物中心に他企業物の入荷。各産地出荷は順調。価格の上げ遅れ状態が続いているが、気温が下がり、荷動きも良くなってきているので例年並みの相場になる見込み。				
	総入荷量 35 t			前年比 130%		
えのき	¥210	¥215	=	=	=	¥261(¥216)
	産地概況	長野産の入荷。需要期になり、フル生産に入ってきており順調な出荷見込み。				
	総入荷量 69 t			前年比 133%		
大葉	¥2,924	¥3,200	=	▼	=	¥3,000(¥2,629)
	産地概況	愛知産の入荷。新型コロナウイルスの影響で需要が不安定なため、出荷量を若干抑えての展開を予想。先行きは不透明であるが、当月から解禁される東京発着の GoTo トラベルの効果に期待。				
	総入荷量 4.5 t			前年比 96.5%		
春菊	¥817	¥1,000	▼	=	▼	¥800(¥754)
	産地概況	岐阜、石川産の入荷に群馬産が加わる。岐阜産は生育期の暑さのため、生育不良があり入荷不安定。石川、群馬産は順調な入荷を見込む。				
	総入荷量 5 t			前年比 104%		

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥112	¥110	=	=	▼	¥90(¥77)
	産地概況	石川産JA金沢市、岐阜産JAめぐみの、北海道産JAようてい、青森産中山青果より入荷。今後の天候にもよるが生育は良好で、作付面積は例年並み。北海道産は微増。石川産はまさしく旬の出荷時期であり、今月から来月中旬までがピーク。				
	総入荷量 750 t			前年比 90%		
かぶ	¥184	¥220	▼	=	=	¥200(¥195)
	産地概況	青森産主力の入荷。中旬頃より石川産個人、新潟産、関東産の入荷。青森産は今後の天候にもよるが、3L20入りを主力に平年同様、10月中旬～下旬にかけての終了を見込む。				
	総入荷量 35 t			前年比 117%		
人参	¥102	¥120	=	▲	▲	¥140(¥96)
	産地概況	北海道JA音更他、青森産中山青果の入荷。面積は横ばいながら小玉傾向。北海道産は今月いっぱいはあるが、平年と比較すると切り上りが早めの見通し。				
	総入荷量 340 t			前年比 90%		
蓮根	¥572	¥560	▼	▲	▼	¥530(¥521)
	産地概況	石川産主力に茨城、愛知産等が入荷。各産地、順調な入荷となる見込み。石川産についても中頃より前日掘りが開始されるため、日々の出荷量は安定する。価格は前年並みの見込み。				
	総入荷量 75 t			前年比 100%		
甘藷	¥277	¥275	▲	▲	▼	¥270(¥266)
	産地概況	石川産主力に茨城等関東産地の入荷。各産地、10月に入ると掘り込み時期となるため、やや入荷は不安定となる。需要期になるため、中旬にかけて相場は上昇する見込み。石川産はやや小玉傾向。				
	総入荷量 200 t			前年比 108%		
胡瓜	¥361	¥360	▼	=	▲	¥360(¥324)
	産地概況	群馬、石川産を主力に新潟産、下旬まで山形、福島産、中旬から高知産の入荷。7月の長雨、8月の猛暑という天候不順から抑制型で出遅れたものの、10月頭には出そろふ。中下旬以降は産地の切り替わり期であるため相場は強まる予想。				
	総入荷量 200 t			前年比 97%		

# 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
南瓜	¥146	¥150	▲	▲	▲	¥200(¥130)
	産地概況	北海道産の入荷。名寄、音更からの入荷。作付面積が減少となり、入荷量も微減となる見込み。品質、食味面では良好で安定した入荷見込み。				
	総入荷量 105 t			前年比 101%		
茄子	¥338	¥410	=	▼	=	¥370(¥364)
	産地概況	石川産 J A 金沢市他は中旬頃で終了の見込み。高知産 J A 高知県及び熊本産 J A 熊本市の冬秋産地主力の入荷。前年並みの作付面積により、例年並みの入荷予想。				
	総入荷量 105 t			前年比 99%		
トマト	¥345	¥460	=	▼	▼	¥440(¥434)
	産地概況	石川産 JA 金沢市・小松市・松任・完熟トマト出荷組合、岐阜産 JA ひだ、愛知産 JA 豊橋・愛知みなみの入荷。今後の天候次第ではあるが、岐阜産は夜温の低下から隔日入荷。石川産は一時的には出る見込みだが不安定な入荷。愛知産は8月の猛暑の影響により小玉中心。中旬以降は増量を見込む。				
	総入荷量 240 t			前年比 94%		
ミニトマト	¥518	¥640	▲	=	▼	¥890(¥911)
	産地概況	愛知産(海部・豊橋)北海道産(石狩)石川産(能登やさい・はくい)熊本産(熊本市)の入荷。今後の天候次第ではあるが、中旬以降、熊本産の入荷予定。8月~9月上旬までの高温の影響により、北海道産の切り上がりが早まる予想。				
	総入荷量 50 t			前年比 88%		
ピーマン	¥516	¥540	▲	=	=	¥550(¥433)
	産地概況	北海道、長野、高知、鹿児島産の入荷。北海道産(J A 新冠)長野産(J A 裾花)は中旬頃までの予定。高知産(J A 高知県)鹿児島産(J A 加世田)は上旬~10月頃スタート予定。				
	総入荷量 50 t			前年比 100%		
豆類	¥1,307	¥1,500	▲	=	=	¥1,550(¥1,062)
	産地概況	インゲン(長野、鹿児島産)の入荷。キヌサヤ(北海道・鹿児島産)の入荷。枝豆(山形県産)、千石豆(石川県産)の入荷。全体的に作況が悪い中、比較的高単価で推移する見込み。				
	総入荷量 10 t			前年比 100%		

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

馬鈴薯	¥122	¥120	=	=	▼	¥110 (¥104)
	産地概況	北海道産の入荷。面積減少もあり、極端な出荷はなく安定した出荷を見込む。メーカーは減少傾向。中間産地の最後のピークとなる。L>2L>LMの順。前年より高いが、平年よりやや安値を見込む。				
	総入荷量 280 t			前年比 112%		
長芋	¥329	¥300	▼	▼	=	¥280 (¥278)
	産地概況	北海道、青森産の入荷。青森産より新物との切り替え期に入るため、下旬頃より入荷減。北海道産は残量があり、当月下旬まで順調な入荷見込み。				
	総入荷量 55 t			前年比 103%		
玉葱	¥75	¥75	=	=	=	¥75 (¥76)
	産地概況	北海道各産地より入荷。全道的に豊作基調の中、順調な入荷を見込む。中生種に切り替わり、大玉の比率が更に高まりMサイズは減少すると見られる。				
	総入荷量 580 t			前年比 103%		

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
みかん	¥220	¥170	▲	▽	▽	¥180(¥173)
	産地概況	福岡産は10月前半、日南1号の入荷。20日前後から北原早生の入荷予定。11月以降Lサイズが階級比率として多い予想。日南1号のピークは5日以降から。長崎産は長崎せいかより10月1日から入荷。12日以降に最盛期に入る。				
	総入荷量 800 t			前年比 103%		
梨	¥555	¥480	▼	=	=	¥450(¥270)
	産地概況	石川産あきづきは上旬で終了。 新潟産、新高の販売。				
	総入荷量 30 t			前年比 66%		
柿	¥574	¥450	▽	=	=	¥350(¥221)
	産地概況	和歌山産は中旬まで利根早生の入荷。後半から平核無柿の入荷。岐阜産、前半は西村早生、中旬以降から早生富有の入荷。福岡産、前半は西村早生、後半は早生富有の入荷。愛知産は10月いっぱい筆柿の入荷。				
	総入荷 201 t			前年比 100%		
メロン	¥500	¥500	▲	▲	=	¥550(¥523)
	産地概況	アールスは静岡クラウンメロン中心に石川アールスの入荷。石川アールスは上旬で終了。静岡産はやや少なめの入荷予定。				
	総入荷量 60 t			前年比 113%		
りんご	¥300	¥300	=	=	=	¥300(¥261)
	産地概況	長野産、秋映、シナノスイートの入荷。 青森産、サンふじの入荷。				
	総入荷量 270 t			前年比 101%		
ぶどう	¥1,600	¥1,400	▲	=	▲	¥1,300(¥916)
	産地概況	長野産はG巨峰中心にシャインマスカット等の入荷。巨峰は年々減少傾向で、シャインマスカットは順調な入荷。				
	総入荷量 50 t			前年比 115%		
いちじく	¥1,025	¥1,040	=	=	=	¥1,050(¥873)
	産地概況	石川産はJAはくい押水より連日入荷。 愛知産はJA西三河より連日入荷。				
	総入荷量 17 t			前年比 100%		

## 主要品目産地概況と販売見通し(令和 2 年 10 月)

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥133	¥141	=	▲	▲	¥145 (¥147)
	産地概況	フィリピン産、南米産の入荷。ローランド系は順調な入荷が見込み。ハイランド系はやや減少する見込み。価格は高めに推移。				
	総入荷量 898 t			前年比 110%		
オレンジ	¥231	¥230	=	=	=	¥230 (¥198)
	産地概況	オーストラリア産ネーブル種の入荷。中心サイズは 72 玉、88 玉。下旬よりオーストラリア産バレンシア種の入荷。価格は保合で推移する見込み。				
	総入荷量 71 t			前年比 100%		
グレープフルーツ	¥148	¥150	=	▲	▲	¥160 (¥143)
	産地概況	南アフリカ産ルビー種、ホワイト種の入荷。中心サイズは 40 玉。中旬以降はメキシコ産ルビー種、オーストラリア産ルビー種、ホワイト種の入荷。価格は強保合で推移。				
	総入荷量 32 t			前年比 103%		
レモン	¥310	¥310	▼	▼	▼	¥280 (¥264)
	産地概況	チリ産の入荷。大玉から小玉サイズまで順調な入荷。価格は弱保合で推移。				
	総入荷量 66 t			前年比 100%		
パイナップル	¥167	¥160	=	▼	▼	¥150 (¥149)
	産地概況	フィリピン産の入荷。小玉サイズ(9玉、10玉)中心に順調な入荷。生育不良で減少傾向であった大玉サイズは中旬以降回復する見込み。価格は弱保合で推移。				
	総入荷量 30 t			前年比 107%		